

ニュースレター



37号

2020. 10. 10



はじめに

NPO法人家庭的保育全国連絡協議会 理事長 水嶋昌子



2020年度は新型コロナウイルスの感染が全国的に広がり、保育も感染防止を常に意識したものとなりました。収束が見えないまま年度後半になり、来年度の募集時期を迎えています。見学者の来室もまず手を洗っていただく、検温をお願いするなど感染に注意していきましょう。

先日、妊婦さんとご主人が家庭的保育ってどんな保育だろうと、見学に来られました。子どもたちや保育室の様子を見ながら、初めての赤ちゃんの誕生を控え、コロナ禍での妊娠や出産の不安を話されました。ご夫婦は子どもたちがいつも通り、明るく過ごしている姿を微笑ましく見学し、とっても喜んで帰っていかれ、その場にいたみんなで無事な赤ちゃんの誕生を願いました。家庭的保育は子どもだけでなく保護者や見学者にも寄り添える保育だと思いました。

見学という機会もただ保育室を見せる、保育の一日の流れを説明するだけではなく、家庭的保育者として何を伝えたいか、何を大事にしているのかなど、もう一度見直してみませんか? 「子どもを預けるとき何を判断にする?」と保護者に訊いてみたら、「口コミ」との返事。

今はラインやSNSなどで良くも悪くもあっという間に広がります。見学者に何を伝えるかは、私たち家庭的保育者が考えなければならないことです。

厚生労働省が公表した2020年4月1日現在の待機児童数は12,439人で、昨年からは4,333人の減少です。

待機児童が着実に解消される一方、少子化も進行しており、今後、保育利用の需要と供給のバランスはどうなっていくのか、正直なところ不安に思うこともあります。

今、家庭的保育に携わっている私たち自身が家庭的保育の良さを見つめ直し、伝えていかなければなりません。

「子ども・子育て支援新制度」は幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充と質の向上を進めていくためにつくられた制度です。

「量の拡充」は国や自治体がやることですが、「質の向上」は私たちができることです。

研修や保育の振り返りなど「質の向上」のためにできること、やるべきことは沢山あります。

今年の活動テーマは『広げる、深める 家庭的保育とネットワークづくりー保育者同士、連携施設、地域との交流や連携ー』です。子どもたちにもお友だちと仲良くつながることを伝えているように、私たちもつながってみんなで家庭的保育を守り、より良い保育にしていきたいものです。

コロナ対策で人が集まるのが難しい今、本協議会ではオンラインを活用して交流を図っています。

初めての方にはアシストもしますので一歩踏み出してつながっていきましょう。活動への参加をお待ちしています。



- ◆1P はじめに
- ◆2P 国の動き⑬ 教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議
- ◆3P 専用団体保険
「傷害保険の補償内容拡充について」
- ◆4~6P 新しい生活様式の中での
保育どうしている?
- ◆7P わたしの保育⑩

- ◆8P 地域の取り組み「紙芝居コンテスト」
- ◆9P おすすめ絵本⑫
- ◆10P はじめの一步⑭
- ◆11P 家庭的保育のひろば
- ◆12~13P オンライン練習会・新情報連絡会開催報告
- ◆14P 事務局からのお知らせ



■事務局 〒241-0005 神奈川県横浜市旭区白根 4-3-8

FAX : 045-489-6115 <http://www.familyhoiku.org/>



NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会会長 鈴木道子

1. 令和2年8月7日（金）「第13回教育・保育施設等における重大事故防止策を考える有識者会議」がオンライン会議で開催されました。概要は次回以降に報告します。
2. 「令和元年教育・保育施設等における事故報告集計」の公表及び事故防止対策について

（令和2年6月26日 内閣府子ども・子育て本部）

NL36号でご報告の通り、教育・保育施設等において発生した死亡事故や治療に要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故等（意識不明（人工呼吸器を付ける、ICUに入る等）の事故を含む）。で、平成31年1月1日から令和元年12月31日の期間内に事故報告（第1報）のあった死亡は6件で、意識不明は11件です。

年齢別では0歳（1件）1歳（3件）2歳（2件）で、全て3歳未満児です。

死亡事故発生時の状況は睡眠中（4件）その他（2件）で、睡眠時死亡事故のうち、うつぶせ寝の数は（2件）です。

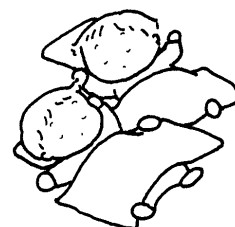
※「死亡」には、第1報の報告時に「意識不明」であり、その後、第2報以降の報告時（令和元年12月末までの間）に死亡として報告のあったものも含む。

※「意識不明」は、事故に遭った際に意識不明になったもの。（その後、意識不明の状態が回復したものを含み、令和元年12月末までの間に死亡したものは除く）。

睡眠中の死亡事故数は減少傾向ですが、絶対にあってはならないことなので、睡眠中のリスクを全職員で共有し、安全対策を最優先とし徹底しましょう。また、かけがえのない子どもたちの命を守るために、シミュレーションを重ね、いざという時にすぐ動けるようにしておきましょう。

●睡眠中は次のことが守られていますか。

- ・健康観察チェック表の活用（タイマーを使った5分間隔の推奨）。
- ・健康観察チェック表の記録に専念できる体制を作る（睡眠中も保育をする）。
- ・睡眠中はうつぶせ寝にさせない（見つけたら直ぐあお向け寝に戻す）。
- ・子どもだけで寝かせない（睡眠中は必ず保育者がそばで見守る）。
- ・暗い部屋では寝かせない。
- ・目視と触診でしっかり体に触って確認する。



●食事中についてできているか確認してみましょう。

職員は、子どもの食事に関する情報（咀嚼・嚥下機能や食行動の発達状況、喫食状況）について共有する。また、食事の前には、保護者から聞き取った内容も含めた当日の子ども健康状態等について情報を共有する。＊子どもの年齢・月齢によらず、普段食べている食材が窒息につながる可能性があることを認識して、食事の介助及び観察をする。特に食べている時には継続的に食事の様子を観察する。

●給食提供において。

誤嚥・窒息につながりやすい食べ物の調理について ①給食での使用を避ける食材 ②0、1歳児クラスは提供を避ける食材（咀嚼機能が未熟なため）③調理や切り方を工夫する食材 ④食べさせる時に特に配慮が必要な食材 ⑤果物についてをよく確認しておくことが必要です。

《教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン》【事故防止のための取組み】～施設・事業者向け～ P21～23（3）誤嚥・窒息につながりやすい食べ物の調理について詳しく掲載されていますので、参照してください。





専用団体保険 傷害保険の補償内容拡充について



NPO法人家庭的保育全国連絡協議会では、安心・安全な環境で保育に取り組めるように、2009年1月に会員が加入できる独自の「専用団体保険」を創設しました。保険内容を組み立てていただいた、東京海上日動火災保険（株）の担当者と連携をとりながら「現状に見合った補償内容になっているか？」と見直しを重ね、2013年度にはO-157型等の腸管出血性大腸菌感染症にも対応した、「感染症有りプラン」を新設しました。しかし、この傷害保険の対象は受託児と補助者だけでした。

2020年4月にお知らせしましたが、特定感染症の見直しがなされ補償対象となる感染症の範囲が拡大し、「新型コロナウイルス」も補償対象となり、受託児や補助者については保険対応となり、安心して保育ができるようになりました。

一方、保育の責任者である会員が加入する「賠償責任保険とセットの傷害保険」は、感染症無しプランが適用されており、「O-157」や「新型コロナウイルス」についての補償もされていないことが分かりました。

そこで、いつ収束するか分からない「新型コロナウイルス感染」の脅威から一刻も早く家庭的保育者が安心して保育できることを考慮して、団体保険の内容変更は本来4月1日からという事になっていますが、早々に傷害保険を感染症にも対応した「感染症有りプラン」に組み直していただく事を保険会社に申し出の上、10月1日付で家庭的保育者向けの傷害保険を「感染症有りプラン」とすることを、理事会で決定致しました。

保険料は、年額で現在は6,330円ですが、1,210円増え7,540円となります。但し、今回は10月からの変更になりますので610円の増額となります。また、この増額分を現時点で皆様から集金させていただく事は困難なため、一旦協議会で立替払いし、次年度会費納入時にその分を上乗せして徴収させていただきたいと考えております。

新型コロナウイルスの感染が中々収まらず、日々保育に当たる家庭的保育者・補助者の皆様は、細心の注意を払いお子さんと接している事と思います。新型コロナウイルスの感染状況は全国各地様々ですが、安心・安全な環境で保育ができるよう、協議会としては今後も状況に合わせ保険の内容を見直していきたいと思います。

家庭的保育でも、自園調理を行うことが要請されている今、「感染症有りプラン」の傷害保険に変更することで、想定されるリスクに対応する体制が作れると思います。保険の補償内容見直しに関しては、現場にいる皆様の声を寄せていただく事が最も大切です。日々の保育の中で、気付かれたことがありましたら是非事務局までご意見をお寄せください。よろしくお願い致します。

尚、今回の追加保険料徴収に関しましては、同封いたしました別紙をご参照ください。



(後藤亜希子・福島泰子)



新しい生活様式の中での保育、どうしている？



今年度の始まりは新型コロナウイルスの中、新しい生活様式に配慮した保育が求められ、今まで以上に清掃、消毒などを行いながら細心の注意をはらい、工夫を凝らした保育をされていることと思います。

全国の家庭的保育室での取り組みをご紹介します。

● 自粛中の保育の中で取り組みました

堺市の「家庭的保育室こころ」では、コロナの影響による自粛期間中に、保育者と保護者、子どもたちをつなぐ工夫をしました。「こころ通信」と名付けたグループラインを活用し、保育に関する情報を発信し、保護者からは家庭での子どもの様子が保育室へ届けられました。

たとえば、ある日の「こころ通信」では、給食の人気メニュー「しらす丼」のレシピを配信。すりおろしたにんじんを入れて炊いたご飯に、湯通ししたしらすをのせたメニューです。これに対し、保護者からは「昨晚作ってみました。子どももすごくおいしかったみたいで喜んでいました」「味噌汁とひじき煮を足して朝ごはんに。バランス良く仕上がりました」といった声が寄せられました。



他にも、子どもたちが工作をしている動画や、“ピヨピヨ体操”を踊る保育者の動画などを送っています。

“ピヨピヨ体操”は、子どもたちに大ウケしたそう。動画を見て大笑いする子がいたり、さっそく真似をして体操をし始める子がいたりと、反応はそれぞれ。「ピヨピヨの衣装が可愛い！」と言いながら、中には親子で一緒に踊った方もいたそうです。

保育ができない期間でも、コミュニケーションをとることで保育室と保護者の間に“つながり”を持てるのは素晴らしいことだと思います。

★ 生活の中で

保育中にマスクをする事が当たり前になってしまい、保育者の表情を子ども達に伝えられないことはとても残念に感じる場面はたくさんあります。中でもマスクをして一番困るのは食事指導ではないでしょうか。食事時は、かみかみもぐもぐ「おいしいね」など保育者の口元を見せながら伝えたり、笑顔を見せながら言葉をかけたり、楽しく食事をする雰囲気づくりをしたいため、マスクは外したい場面ですね。川崎市の「花の美保育室」ではフェースシールドマスクを使って、食事指導をしています。また草津市の「もものみ保育室」は、テーブルを増やし、子ども達が向かい合って食べることにしています。



また木津川市の「おうち保育室 sora」では、夏祭り遊びを開催。大きなイベントを自粛せざるを得ないため保護者の参加は見合わせましたが、卒室する子どもたちの思い出作りも大切だと思い、実施しました。

そして、「おうち保育室 sora」で大活躍しているのが、ホームセンターで購入したアクリル板で作った「テーブルマスク」です。給食中や工作あそび時に子どもたちの間に立てておけば、飛沫感染の予防に役立ちます。紙製のものと違い、洗ったり拭いたり消毒もできるので、とても衛生的です。

ここで、簡単なテーブルマスクの作り方をご紹介します

準備するもの

- ・アクリル板 550 mm×650 mm (多少大きさは違って OK です)
- ・アクリル用両面テープ
- ・L 字金具または金属製のブックスタンド

作り方

- アクリル板の両端に、L 字金具または金属製のブックスタンドをあて、アクリル用両面テープで固定する。L 字金具の場合は、反対側の面も同じようにする。
- アクリル板を下から 5 mm 程度浮かせて作るのがコツとのことです。グラグラせず安定するので、作る際は 5 mm 程度浮かすようにしてくださいね。



子どもたちが自然とソーシャルディスタンスを守れるような環境を用意。川崎市の「さくら保育室」では、牛乳パックをジャバラ状にした間仕切りを使って子ども達が遊んでいます。間仕切りの中では、お気に入りのおもちゃでひとりあそびに夢中になったり、お店屋さんごっこを始めたり、子どもたちが自然とそれぞれの場所で遊びに夢中になれる環境を用意しています。お気に入りおもちゃを持ち込んだり、絵本をめくったりと、自由にあそべるのが良いですね。



また、同じく川崎市の「ながた保育室」では、近所の広場へブルーシート、たらい、砂や水を持ち込んで、砂場あそびを楽しんでいます。今まで砂場遊びをしたい時は交流園の砂場であそばせてもらっていましたが、コロナの影響によって現在は交流保育も停止中。公園の砂場は衛生上心配な面もあるので、抗菌砂を購入し、子ども達がいつも遊びに行く場所で好きなだけ砂遊びの経験ができるようにしました。

(抗菌砂は1袋20キロで2,000~3,000円。写真の量は20キロ)

子どもたちは砂まみれになりながら砂の感触を味わったり、落ち葉を拾いに探索したり自由に行動できて、子どもたちの顔も生き生きしていました。



「新型コロナウイルス」が一日でも早く収束することを願うばかりですが、今回情報を寄せて頂く中で少人数の家庭的保育室だからこそ子ども達一人ひとりに対応できる保育が可能だと実感しました。

新しい生活様式の中での保育を「あれができない」「これもできない」というのではなく、いろいろと工夫を凝らして、保育環境を整え、子ども達がすくすくと育んでいけるようにと配慮、実践している例を紹介しました。

これからも、多くの情報、素敵なアイデアをニュースレターの中で、ご紹介をしていきたいと思っています。

皆さん、ぜひ以下のメールアドレスやFAXにて情報をお知らせくださいね。

連絡先 newsletter@familyhoiku.org FAX 03-3712-8513

厚生労働省のHPでは、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を紹介しています。

「まめに手洗い・手指消毒」「毎朝の体温測定、健康チェック」といった基本的なことから、「公園はすいた時間、場所をえらぶ」「歌や応援は、十分な距離かオンライン」というような、保育に関わりがありそうな内容まで掲載されているので、ぜひチェックしてみてください。

厚生労働省＜新しい生活様式の実践例＞

⇒https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

(長田京子)

わたしの保育③

◇子どもと向き合う保育をしたい

私は公立幼稚園教諭歴12年の後、小学生の頃からの夢であった保育士へと転職しました。その間、数十名の担任として1日の記録を書く際に「Aちゃんと向き合っていないな…」「あのママに声かけたかったのに時間なかった…」というジレンマを毎日感じながら日々の雑務に追われていました。そんな中、市の広報で「大分市認定保育ママ」が3回目にして最終募集になると知り、これだ！今しかない！とチャレンジして家庭的保育者6年目となりました。子どもも保護者も保育士も毎日行きたくなる保育室を目指して奮闘中です。

「ちゅうりっぷ保育室」は定員5名。大分市中心部の国道10号線沿いにあります。交通量が多いため、送迎時や散歩の際には神経を使いますが、10分ほど歩けば、お寺、神社、原っぱ、遊歩道があり、子どもたちとの「どこ行こう？」お散歩会議が盛り上がります。

◇最高の学習ツールは「あそび」

家庭的保育室は、少人数の小さい保育園というイメージから「活動に制限があるのでは？」「託児所のような？」と見学者に言われてしまうことが多々あります。私は開設当初から小規模だからこそ、低月齢児だからこそ、質の高い保育であるべきと思い、2名の保育士と研修を重ねています。子どもにとって最高の学習ツールは「あそび」です。これからの新社会の中で適応力のある大人に成長するには、子どもが自分で考え、判断し、行動しながら学んでいけるような環境を作り、思い切り遊ばせることが大切です。保育室では子ども自ら伸びる力を発揮する発達の時を見逃さず、適切に導くのか、見守る時なのかを見極め、日々環境を整え、子どもの反応によっては適宜変化させていくことを大切にしています。

大分県大分市 ちゅうりっぷ保育室 村上桂子

安心、安全は大前提として、お子さんをただお預かりするだけの施設ではないということ、協力、共感しあう子育ての同志として理解してもらうべく、保護者との送迎以外での面談や1週間の保育の写真入りの手紙などでコツコツ努力しています。小さな努力も少人数に向けての愛情も積み重ねていくことで認知度アップ、イメージアップにもいつか繋がると思い、これからも頑張っていきます。



地域の取り組み ・ 紙芝居コンテスト

♥ 家庭的保育を広めたい

乳幼児のいないご家庭の方は、家庭的保育事業の看板さえ目に入らないのではないのでしょうか。この紙芝居コンテストは、そんな方々にも家庭的保育事業を知ってもらおうと企画したものです。

会場は、あえて保育室にしました。コンテスト参加者は10組限定。紙芝居に限らずパネルシアターやペープサートもOKにしました。持ち時間は3分間、参加者1組2票（自分に1票可）で投票し、優勝者を決定しました。参加者には材料費を支給しました。赤ちゃんホームのスタッフも4組参加。在園児の保護者1組。高齢者1組。小学生2組。元幼稚園教諭主婦1組。留学高校生1組（メキシコ人）。

◆ スタッフたちもオリジナリティを大切に

保育補助のスタッフ、絵本の先生は、絵は得意でしたがストーリー作りに苦戦しました。パネルシアターをしたスタッフは、ひな祭りの歌を携帯から流してひな壇飾りをしました。海外の人だけでなく日本人にも好評でした。また、絵が苦手なスタッフは家族の手形を使いマスキングテープで描くオリジナルな絵を完成させました。



● 日本の文化・紙芝居

メキシコからの留学生により、紙芝居は、日本の文化であると知らされました。このコンテストのため福井県の「かこさとしふるさと絵本館」にかこさとし氏の紙芝居の原画を見に行きました。その現物に大きな感動と影響を受けました。

地域の皆さんは元より身近なスタッフとも紙芝居を通して心の交流ができたと思います。

神戸市赤ちゃんホーム Moimoi 林まさ代

ちなみに在園児のママが作成した紙芝居を発表したのは、パパでした。ママは出張のため参加できなかったためです。「お疲れ様でしたパパ」

内容は、愛娘の日常、家族の仲睦まじい作品でした。

優勝は小学2年の男子で、中学生のお姉さんが絵を描き、内容はその男の子が小学1年の時、考えた物語でした。他、皆さんほぼ同点に近い点数でした。



1施設の家庭的保育事業では大きなイベントは難しいです。でも深い交流はできると感じた1日でした。



■ 「赤ちゃんホーム Moimoi」の紹介 ■

結婚を機に保育士資格を取り、夫の転勤で神戸へ転居。50歳の時に家庭的保育室を自宅で開業。7年後、テナントを借りて「赤ちゃんホーム Moimoi」として自宅近くに保育室を移転しました。「赤ちゃんホーム Moimoi」は明石海峡大橋が見える国道2号線沿いにある5階建てマンションの1階テナントに入っています。2階の1室を更衣室として利用しています。レジャエミリア教育を参考に、子どもが幸せだと思える保育室を目指しています。



おすすめ絵本 ㊤



神奈川県川崎市 おぼかた保育室 小保方和子

皆さんの保育室には、どんな絵本を置いていますか？ 保育室で子ども達が楽しんでいる絵本を紹介し
ます。



題 名 : とんとんとん

出版社 : 金の星社

著者名 : あきやま ただし

お友達のおうちを訪ねて行くと、そこはカラフルな扉がいっぱいのマンション…。「とんとんとん」ノックをすると出てくるのはビックリするような住人達！次は…誰が出てくるのか？細かく描かれている絵にも注目です。

この本は補助員さんに推されて絵本棚に並びました。リズムカルなストーリー展開で、子ども達も私も大好きな 1 冊になりました。パネルシアターやペープサート、ごっこ遊びなどに取り入れてもかなり面白いです。

題 名 : いろいろバス

出版社 : 大日本図書

著者名 : tupera tupera

鮮やかなバスが次々にやってきて、予想外の乗客が降りたと思ったら乗って行きます。最後のページにも楽しい謎解きが…読むほどに深〜く楽しめる一冊です。

大好きな絵本だけに時にはお友達と取り合いに…案の定、絵本は破れますが、一緒に修理をしているうちに、いつの間にか仲直り。「なおったね」「よかったね」とみんなを笑顔にしてくれたのは私ではなく…そう！セロテープでした。(トホホ)



世界にひとつだけの



もう一冊ご紹介したい絵本は…日々の保育写真をプリントし、お気に入りのノートに貼っておくだけ。お友達、ママやパパ、許可をいただければ、連携施設の先生やお友達も…一見アルバムのようなのですが、絵本棚に並べておくと、子ども達は早速見つけてパラパラ広げます。

「あっ！〇〇ちゃんだ」「パパがいる」「次は…誰？」と物語が作られています。自由な発想のオリジナル絵本はとてもユニークで、みんな顔を見合わせて思わず笑ってしまいます。

家庭的保育をスタートした(2012年)頃は「私の目指す保育は…」「私のやりたい保育は…」と鼻息を荒くしていましたが、今は、「みんなでつくる保育」の楽しさを感じている毎日です。

事業主 はじめの一步⑭

火災保険の見直し

建物の用途変更は済みましたか？



火災保険の契約者には告知義務や通知義務があり、契約を申し込む時には契約に関する重要な事項（告知事項）を記載しなければならず、記載した内容に変更が生じた場合には、保険会社に変更を報告するという通知義務があります。

火災保険の加入申し込み時に専用住宅で契約を結んでいた場合、事業を開始することは建物の用途（使い道）が変更することになりますので、今加入している火災保険を見直さなければなりません。

専用住宅	居住の目的だけに建てられた住宅。 店舗、作業場、事務所など業務に使用するために設備された部分がない住宅。 一戸建て、共同住宅の別を問わない。
併用住宅	1つの建物内に居住のためのスペースと収益を得るためのスペースが共存している住宅。

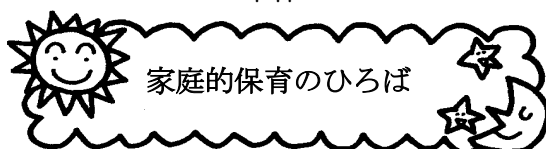
保険の目的を譲渡する場合（保険のついている建物を他人に売却する場合など）
建物の構造・用途を変更する場合（住居を店舗に改造する場合など）
保険の目的を移転する場合（家財に保険をつけていて転勤に伴い転居する場合など）
同一の建物や家財について、他の保険会社と同一の内容の保険契約を結ぶ時など

保険契約期間中にこのような事が生じた場合には必ず保険会社に報告するというものです。用途変更がまだの方は契約している保険会社に伝えましょう。現在の保険は一旦解約となり、新しい保険へと切り替えになります。

一般住宅が事業所になったことで、契約書では物件の種別欄に併用住宅と記載されます。

火災時の損害はすべて火災保険で補償されると誤解してしまいがちですが、地震を原因とした火災の場合には、火災保険では保障されないので注意が必要です。地震保険は単独では加入できず、火災保険とセットで契約することになっています。地震保険の必要性も考えていかなければならないと思います。補償内容や補償範囲等内容をよく検討して、自分の保育室に合った保険の見直しをしていきましょう。

（和田朝美）



山形県山形市 元気キッズ 山本美和

山形県山形市の「元気キッズ」より、日々子ども達が飲んでいる牛乳パックで、一人ひとりの子ども達のサイズに合わせて作れる椅子を紹介します。コロナ対策に衛生的でソーシャルディスタンスを心がけ、持ち運び便利、子どもたちの大好きな絵柄で、食事も活動も笑顔で安全に日々過ごせる愛着椅子を作り愛用中です。

保育の中で新聞紙遊びをした後、子どもたちと一緒に牛乳パックへ「トンネルだよ～」と新聞紙を入れた後は「アンパンチ！」と、新聞紙を押し込みました。高さが調節でき、身近な物を利用し自分で作るので愛着もわきます。また子どもが自分で運べるサイズ・重さになっています。

おやつや昼食、座っての活動に使用できます。トイレトレーニング中でも、ビニールクロスで覆うので、消毒しやすいため、衛生的です。ビニールクロスは、果物絵柄を選びました。

山形県では果物が豊富なため、おやつや昼食のデザートに取り入れています。祖父母様が作っている家庭が多く、「ばっちゃんのりんご、じーのさくらんぼ」とお話をしながら落ち着いて食べることができる椅子です。秋の製作活動にも果物絵柄は大好評。手遊び「りんごのほっぺ」でも喜び指差し、歌っています。コロナ対策にも衛生的で、距離をあけて座れ、持ち運びができて便利です。



＜愛着椅子の作り方＞

- ①牛乳パックを重ねて作ります。上段4つ。下段4つ。牛乳パック8個使用。
- ②身長に合わせ、高さが決定したら布ガムテープまたは、透明太テープで固定します。(写真上左)
- ③ビニールクロス(写真上右)はホームセンターで切り売りで買い、椅子の大きさに合わせて、ハサミでカット。園では、横90×縦53のビニールクロスで包み、透明の太テープでとめました。プレゼントを包む感じで四隅は重ね貼りにしました。



手作り太鼓でどんどこどん！

この愛着椅子に座り、いつも飲んでいるミルク缶で太鼓を作り、音遊びをしています。黒のガムテープに100均の赤青黄色緑の丸シールで、目鼻口を子ども達が貼り、作ったくまもん太鼓また黄色のガムテープで貼れば、プーさんの太鼓になります。

ミルク缶の中には散歩で拾ったどんぐりや鈴・ビーズなどを入れても音が広がります。太鼓のバチはラップの芯に100均丸シールを思い思いに貼り、色当てクイズも楽しめます。愛着椅子に座っていろんな遊びを楽しんでいます。

オンライン練習会・オンライン新情報連絡会を開催しました。

◆9月12日(土) 10:00・16:00 練習会 参加者数 計34名



1. 内容紹介

午前、午後と2回にわたって、オンライン練習会を実施しました。

午前、午後で計34名の方が、北海道、山形、茨城、滋賀、大阪、兵庫、静岡、千葉、神奈川から参加されました。初めてのことで最初は音声が出ない、画像が映らないという方もいましたが、最後には全員が顔を合わせて自己紹介し合うことができました。

他、バーチャル背景の設定、チャットの使い方の練習もしました。

2. 参加者の感想

参加者からは、「初めは難しいのではと思い参加を見合わせようかと思ったが、全国の方々とこういう形でお話できて良かった」という声が聞かれました。



◆9月22日(火) 10:00~11:00 新情報連絡会(2020.9.22) 参加者数 20名

今回は自己紹介後に6人~7人のグループに分かれて30分間フリーストーキングをしました。

1. 自己紹介

今回の自己紹介では、自分が困っていること、悩んでいること等、を各自1点だけ出していただきました。

コロナ対策の件、定員割れについてとそのために保育補助者の勤務日数が減っていること、見学者がなく次年度の受入れに不安を感じていること、代替保育の件、厳しい状況での運営について等、いろいろと話されました。

2. グループ討議

グループ討議の発表では以下の報告がありました。

① コロナ感染対策について。

消毒薬、手袋の入手について、連携施設の利用はどうか、健診はしてもらえているか、子どもと大人の消毒方法の違い等。

② コロナ禍の中での配慮。

見学者の受入れ時の注意、行事の取り組み方、各自治体からの助言について等。
あまり頑張り過ぎず、心配し過ぎずに押さえるべきところをしっかりと押さえ、安心して過ごせるようにしよう。

③ コロナ禍の中での保育補助者の給与支給について、テレワークをしたかどうか等。

④ 連携施設を変更する時の探し方、選び方について。

⑤ 代替保育のあり方。

この時期なので、どのグループもコロナ対策に関する話題が多く出ていました。

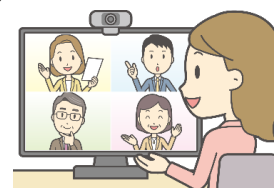
3. 参加者の感想

① ZOOMは手軽に参加できて良かった。あっという間の1時間でした。

② 皆さんの自治体の状況を聞く事ができて良かったです。

③ 遠く離れていても隣り合って話せているようでした。

④ 沢山の情報をいただけて、嬉しかったです。このような機会を用意していただき、感謝です。



⑤ 同じ市内の保育室の仲間に今日の内容を伝えます。次回が楽しみです。

⑥ 是非、定期的に開催をお願いします。

1時間という短い時間で、また初めて顔を合わせる人が多いにも関わらず、皆さんとてもいい雰囲気です。話し合い、もっと話したい～という思いを残し、新情報連絡会を終了しました。

※グループ討議の発表時、参加者から掛札逸美先生のサイトのコロナ対策がとても解りやすく、良いとの意見が発表されると、さっそく尾木先生から以下のとおり、掛札先生の『保育の安全研究・教育センター』のサイトの紹介がありました。

保育の安全研究・教育センター ⇒ <https://daycaresafety.org/>



2020 年度オンライン新情報連絡会開催予定のお知らせ

今年はコロナ対策で食事をしながらの会話を控えるため、現任研修の昼休みに新情報連絡会は開催しません。オンラインでの新情報連絡会に是非参加してください。

私達事務局員もオンラインは難しいと思っていましたが、回を重ねるごとに上達してきました。

電話やメールでのやり取りよりも話も弾み、楽しいことは確かです。みなさん、ぜひ参加して全国の仲間と話しましょう。そして、次は是非お友達を誘って参加しましょう。

今年度は10月以降も以下のように4回、計画しています。

◆10月25日(日) ◆12月13日(日) ◆1月24日(日) ◆2月21日(日)

開催時間 10:00 から 11:00

オンライン新情報連絡会への参加の仕方

申込先 info@familyhoiku.org

以下の申込内容をメール本文に記入の上、お申し込みください。

①氏名 ②会員番号 ③保育室のある市町村名 ④メールアドレス

⑤連絡のつきやすい携帯電話番号 ⑥参加希望月

開催日1週間前までに、メールで招待状をお送りします。

開催当日には招待状に記載されたURLからご参加下さい。メールで簡単につながり方も説明しています。接続できるか心配な方は、当日9時30分からつながるようにしておきますので、早めにつないでみてください。

なお、情報配信を通じていろいろお知らせしていますので、まだ登録をしていない方は、早目の登録をお勧めします。登録の仕方は、P14事務局からのお知らせをご覧ください。

オンラインで話したいテーマを募集します。

今後のオンライン新情報連絡会で皆さんに聞きたいことや話したいテーマ等、がありましたらぜひお寄せ下さい。 申込み先アドレス info@familyhoiku.org

(長田京子・遠藤光枝)

事務局からのお知らせ

【会員交流会 in 千葉へご参加ください！】

- ・日時 11月22日（日）13時～15時30分
- ・今年度はオンライン会員交流会を開催します！

オンラインで全国の会員とつながりましょう！詳しくは同封のチラシをご覧ください。

（石橋ひろみ・稲垣裕子）

◇厚生労働省講演会開催のお知らせ◇

今年度も厚生労働省より講師をお招きし、以下のとおり講演会開催を予定しています。

◆開催日時 2021年2月13日（土） 13:00～14:00（現任研修 講座7終了後）

◆会場 ワイム貸会議室 四谷三丁目

詳細について及び参加申込書は、ニュースレター38号に同封いたします。

国の動きについて直接聞ける年に1度の機会ですので、ぜひご参加下さい。



（後藤亜希子）

◇2020年度家庭的保育現任研修について◇

2020年度の家庭的保育現任研修は、10月の関西での開催を皮切りに、月1回開催することを予定しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実施を検討しておりましたが、感染拡大防止に十分配慮して、実施する予定です。今年は例年よりも広い会場を確保し、受講される方同士のディスタンスも十分取れるように配慮しています。

まだ、空きもありますので、参加希望の方はお申込みください。

（研修事業部）

◇会員専用 メール情報配信のご案内

☆会員の皆様に情報配信したメール（2020年7月～2020年9月）

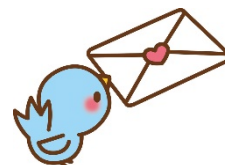
- ・9/1 新情報連絡会よりお知らせ（オンラインでつながってみよう）
- ・9/8 “オンラインでつながってみませんか？”練習会のご案内
- ・9/13 新情報連絡会よりのご案内（オンラインで情報交換しませんか）
- ・9/15 現任研修実施のお知らせ
- ・9/18 新情報連絡会参加のお誘い（オンラインで情報交換しませんか）

☆情報配信の登録をしましょう。

☆登録はこちらから

- ①会員番号 ②パソコンメールアドレス ③携帯メールアドレス
- ④お名前 ⑤自治体名 をメールで送信してください。

※ご不明な点は info@familyhoiku.org までお問い合わせください。



（山岸加奈子・後藤亜希子）

編集後記

初めて編集担当をさせて頂きました。大好きな家庭的保育に、このような形で携われて本当に嬉しいです。毎度ニュースレターを拝見しては参考にさせて頂いておりました。「みんながつながってる」と言うことが紙面から伝わればと願います。

（城谷真琴）

コロナ禍の中でも皆さんが楽しい保育室になるように努力されていることが伝わってきました。これからも多くの家庭的保育室をNLで紹介していきたいと思っています。NL37号発行に向けてご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

（長田京子）